

2025年度 入学試験問題
一般選抜 A 日程 統一

全学部・全学科

世界史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に座席番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	D	E	F	G	H	I	J	K
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

東北福祉大学

- I. 古代オリエント世界の統一に関する次の文を読んで、(1) ~ (8) に適切な語句を入れよ。
また、後の〔問1〕～〔問3〕に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

〔設問 c〕 ベヒストゥーン碑文は、ペルシア語・バビロニア語・エラム語の 3 国語文が楔形文字で記されている。メソポタミア南部地域に最古の都市文明を開き、楔形文字をつくり出した人々は何と呼ばれるか。

[設問 d]

- ①《 A 》にはペルシアを中心に広まったゾロアスター教の最高神の名前が入るが、《 A 》は何か。
- ②ゾロアスター教の教典『アヴェスター』が編纂されたのは、ゾロアスター教を国教としたイラン系の王朝であるが、その王朝を答えよ。

[問 3] 次の史料は、(6) 戦争中にアテネが戦いの準備を定めたものである（史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある）。これを読んで、次の [設問 e]・[設問 f] に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

Ⅱ. 中世ヨーロッパに関する次の文を読み、(1) ~ (11) に適切な語句を入れよ。また、後の [問1] ~ [問6] に答えよ。

カール大帝の死後、9世紀の内にフランク帝国は、東フランク・西フランク・イタリアに分裂した。西フランクではカロリング王家の断絶にともなって、10世紀の末にパリ伯の(1) が即位したが、王権は弱体であり、その支配はパリを中心とする地域に限られていた。

その後13世紀に入ると、王権の伸張が目覚ましくなる。フィリップ2世は、イギリス王(2) と争って、フランス国内にあった彼の所領の大半を没収することに成功した。フィリップ2世の孫(3) は、異端とされた南フランスの(4) 派を討伐して、その地へ王権を拡大した。13世紀末に即位したフィリップ4世は、聖職者に対する課税に関して [問1] 国内の支持を得ると、当時のローマ教皇(5) と争い、これを捕えている(アナーニ事件)。

14世紀になると、[問2] いくつかの原因から、イギリスとフランスは [問3] 百年戦争に突入する。前半はイギリス側が優勢であったが、15世紀前半に転機を迎え、最終的にフランスの勝利に終わる。国内では、[問4] 王権の強化が進められた。一方、百年戦争が終結してからわずか2年を経て、イギリス国内では王位継承をめぐる内乱が勃発する。これがバラ戦争である。勝者となり即位したのは [問5] ヘンリ7世で、彼も中央集権化を進めている。

こうしたイギリスやフランスの状況とは異なり、中世後期のドイツの政治的分裂は著しかった。[問6] 神聖ローマ帝国の皇帝は、諸侯や自由都市を十分に制御できなかったのである。このような事態の遠因は、歴代の皇帝がイタリア政策に力を注いで、国内の基盤固めを怠ったためであるとされている。13世紀の半ばに当時のシュタウフェン朝が断絶すると、実質的に皇帝が不在の「(6) 時代」が続いた。1356年には、皇帝カール4世によって(7) が発布される。これは、7名の(8) による皇帝選挙を定めたものだが、彼らには、さらにさまざまな特権が与えられている。それらはやがて彼ら以外の諸侯にも拡大され、諸侯はその領地、すなわち(9) 内で独立した権力を強めていく。15世紀前半以降、皇帝位は(10) 家がほぼ世襲していくが、このような政治状況を変えることはできなかった。なお、現在の(11) は13世紀末以降(10) 家の支配からの独立を試み、15世紀末に事実上それを達成している。そして、三十年戦争の後に、オランダとともに独立を国際的に認められた。

[問1] フィリップ4世が国内の支持を得るために初めて招集した身分制議会は何と呼ばれるか。

[問2] 次の中から、いくつかの原因に当てはまるものを次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 英仏は、レヴァント貿易の利権をめぐる対立していた。

イ イギリス王エドワード3世がフランスの王位継承権を主張した。

ウ 英仏は、フランドル地方の石炭資源の支配をめぐる対立していた。

エ フランス王は、イギリス王の所領であったプロヴァンスの回収を狙っていた。

[問3] 以下は、百年戦争を舞台とする小説の一部である(一部書き改めたり、省略したりしたところがある)。これを読んで、(あ) に適切な地名を入れよ。また、後の [設問a]・[設問b] に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

[設問 b] 王太子はランスで戴冠したのち、1453 年にカレー市を除くフランス全土からイギリス軍を撤退させて、百年戦争を終わらせた人物である。それは誰か。

[問 4] 百年戦争もバラ戦争も結果として王権の強化に貢献することになったが、それはどのような理由からか。次の 2 つの語句を使って説明せよ。

【語句】諸侯、騎士

[問 5] ヘンリ 7 世が開き、1603 年まで王位にあったエリザベス 1 世まで続く王朝は何と呼ばれるか。

[問 6]

① 東方から侵入したマジャール人を破り、神聖ローマ帝国を成立させた東フランクの王は誰か、答えよ。

② 神聖ローマ帝国の皇帝たちがいわゆるイタリア政策に熱心だった理由はどのようなものか。次のア～エから**当てはまらないもの**を 1 つ選び、記号で答えよ。

- ア ローマで皇帝戴冠を行うため
- イ ローマ教皇と教皇領を支配下に置くため
- ウ 北イタリアを支配するため
- エ イスラーム世界への進出の拠点とするため

Ⅲ. 授業中の先生と生徒の会話文を読み、(ア) ～ (ス) にあてはまる語句を下の【語群】から選んで番号で答えよ。また、後の〔問1〕～〔問6〕に答えよ。

【語群】

①オランダ	②ロシア	③フランス	④インド	⑤清
⑥ベトナム	⑦金	⑧銀	⑨硫黄	⑩毛織物
⑪木綿	⑫茶	⑬マカートニー	⑭砂糖	⑮ポトシ
⑯バタヴィア	⑰アンボyna	⑱アカプルコ	⑲ヴェネツィア	⑳ボンベイ (ムンバイ)
㉑大西洋三角	㉒地中海	㉓東インド会社	㉔大陸会議	㉕カスティリオーネ

先生：15世紀末から、ポルトガル・スペインがアジアに至る航路を開拓した時期は大航海時代と呼ばれるが、この時期に「世界の一体化」が進んだと言えるね。その後、どんなことが起こったのだろうか。

生徒A：アメリカ大陸では、スペイン人征服者がインカやアステカなどの文明を滅ぼし、鉱山を開発して、先住民を強制的に働かせて (ア) を採掘しました。

先生：(ア) の採掘では現在のボリビアに有名な鉱山があるが、それはどこかな。

生徒A：(イ) です。ここで採掘された大量の (ア) は、メキシコ南部の (ウ) からガレオン船でフィリピンのマニラに運ばれ、〔問1〕中国の物産と交換して莫大な利益をあげました。

先生：いわゆる (ウ) 貿易のことだね。ヨーロッパとアジアの経済が密接に結びついたと言えるが、この段階ではまだアジアの政治や文化に大きな影響を与えたわけではなかったんだよ。話を戻すけど、アメリカ大陸では他にどんな影響があっただろうか。

生徒B：ヨーロッパ人は農業開発も進めました。農園をつくり、そこでも先住民を酷使しました。こうした過酷な支配に加えて、ヨーロッパから〔問2〕感染症が持ち込まれたこともあって、先住民の人口は激減したと言われています。

先生：アメリカ大陸の先住民の人口が激減すると労働力が不足することになるね。ヨーロッパ人たちは何をしたのだろうか。

生徒A：アフリカ大陸から多数の黒人を奴隷としてアメリカ大陸に輸入しました。そのことは〔問3〕現代にも大きな影響をもたらしていると言えます。

先生：そうだね。さて、アメリカ大陸の農園では何を生産したのだろうか。

生徒B：(エ) です。これはヨーロッパ人が欲していた商品でした。

先生：こうして、アメリカ大陸からヨーロッパへ (エ)、西アフリカからアメリカ大陸へ奴隷、ヨーロッパから西アフリカへ武器・雑貨などを運ぶ (オ) 貿易が広くおこなわれるようになり、17～18世紀のヨーロッパ諸国による世界商業活動の中心となったのだね。

先生：次にヨーロッパ諸国の動向も確認しておこう。16世紀後半はスペインの黄金時代だったが、スペインから1581年に独立して世界貿易に活躍した国はどこかな。

生徒A：(カ) です。この国は造船業や海軍を発展させ、17世紀前半には世界貿易の覇権を握ることになります。1623年の(キ) 事件によってイギリスを東南アジアから追い出して、〔問4〕香辛料貿易を独占したことはよく知られています。

先生：そうだったね。この国は日本との関わりも深かったね。続いて、イギリスが台頭することになる。
イギリスは（ク）との間で植民地抗争をくりひろげたが、18世紀半ばに優位に立って北アメリカの北部と東部を領有したんだよ。

生徒B：イギリスの植民地と言えば、アジアでは（ケ）も挙げなければならないと思います。
イギリスは（コ）という特権的貿易会社を設立し（ケ）から綿織物を輸入し、自国から（サ）を輸出しました。

先生：（サ）は11世紀頃からイタリアやフランドル地方でつくられ、14世紀頃からはイギリスでも盛んにつくられた。産業革命を経た18世紀後半以降には、イギリスは世界最大の（サ）生産国になっていたんだよ。

生徒A：イギリスは中国とも貿易をしていたのですか。

先生：もちろんしていたよ。イギリスは中国から（シ）を輸入していたんだ。

生徒B：イギリスが（シ）を輸入するのは、17世紀後半に上流階級から始まった風習が関係しているのですね。

先生：そうなのだが、その見返りに大量の（ア）が流出したので、イギリス国内では批判が起こっていた。また、中国の貿易港が1港しかないというのも不満だった。

生徒A：中国では伝統的に冊封体制をとっており、[問5] 臣下の礼をとる国が土産の品を献上し、それに対して中国が返礼の品を与えるという貿易の形式が続いていたのですね。

生徒B：イギリスはそれが不満で、1793年に（ス）を派遣して乾隆帝と交渉させるのですが、失敗したと習いました。

生徒C：イギリスは中国との貿易のあり方を考えていたということでしょうか。それは、いわゆる[問6] 自由貿易主義と関係がありますか。そのことが1840年のアヘン戦争につながるのですね。

先生：そういうことだね。そのことについては、また次の時間に考えることにしようか。

[問1] この中国の物産を1つ挙げよ。

[問2] このときヨーロッパからアメリカ大陸に持ち込まれた感染症を1つ挙げよ。

[問3] 現代にも大きな影響をもたらしているというが、それはどのような影響だろうか。

[問4] 香辛料はヨーロッパ人が欲しがっている物産であったが、その用途は何だったのだろうか、1つ答えよ。

[問5] 臣下の礼をとる国が土産の品を献上し、それに対して中国が返礼の品を与えるという貿易の形式を何というか。

[問6] 自由貿易主義は、「重商主義」下の貿易を批判してアダム＝スミスらが主張した考え方であるが、その内容を簡単に説明せよ。

2025年度 入学試験問題
一般選抜 A 日程 分割

社会福祉学科
教育学科 中等教育専攻
医療経営管理学科

世界史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に受験番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	D	E	F	G	H	I	J	K
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

東北福祉大学

I. インドの古代文明および古典文化に関する次の A. ～ D. の文を読み、(1) ～ (9) に適切な語句を入れよ。また、後の [問1] ～ [問5] に答えよ。

- A. 紀元前 2600 年頃よりインダス川流域に発展したインダス文明では、[問1] 高度な都市文明を築いており、排水設備やレンガ造りの家屋をもつ遺跡が見つっている。また、[問2] インダス文字を刻んだ印章が発見されており、交易も盛んであったと考えられている。
- B. 紀元前 1500 年頃にインド西北部のパンジャブ地方に進出した (1) 人は、さらにガンジス川流域に広がり、農業を主体とした村落社会を形成した。彼らの生活においては宗教儀礼が中心を占め、神々への祭式が重視された。神への賛歌や儀式に関してまとめた聖典のことを「(2)」という。また、この時代の社会は (3) と呼ばれる身分制度で構成されていた。(3) にはバラモン [司祭]、クシャトリヤ [戦士]、ヴァイシャ [庶民]、シュードラ [隷属民] の 4 つの階層があり、10 世紀頃から世襲的な職業ごとの集団である (4) と結びついて、インドの社会生活を大きく規定するようになった。
- C. チャンドラグプタ王は紀元前 4 世紀末、アレクサンドロス大王の東方遠征後の混乱した西北インドを征服し、インド初の統一王朝であるマウリヤ朝をひらいた。その後、第3代 (5) 王の時代に最盛期を迎え、南部を除いたインド全域にまで領土を広げた。(5) 王はカリンガ国を征服した際に多数の犠牲者を出したことを悔いて [問3] 仏教に帰依したといい、ダルマ (法) にもとづく統治を行った。各地に石柱碑や磨崖碑をつくって民衆を教化し、また仏典結集や南方の (6) への仏教布教を行っている。(6) は後に上座部仏教の一大中心地になった。
- D. 4 世紀から 6 世紀にかけて栄えたグプタ朝は、インド古典文化の黄金期といわれる。中でも (7) の時代は経済的にも繁栄し、文化や学問の発展がめざましい。(7) の時の宮廷詩人である [問4] カーリダーサは優れたサンスクリット文学を残している。数学では「(8) の概念」が発見され「アラビア数字」の基礎となる数体系が発展した。さらに、グプタ朝ではヒンドゥー教が主要な宗教として支持され、また仏教やジャイナ教も盛んであった。グプタ朝時代に建てられた (9) では仏教の教学が学ばれ、7 世紀に唐から訪れた玄奘もここで学んでいる。多くの寺院や石窟寺院が建設されて、仏教やヒンドゥー教の美術が開花するなど、グプタ朝の文化的影響は長くインドや周辺地域に残り、後世に大きな影響を与えた。

[問1] インダス文明を代表する、高度な都市文明の遺跡を 1 つ答えよ。

[問2] インダス文字に関する説明として、次の X と Y の正誤の組み合わせとして正しいものを下の①～④から 1 つ選び、番号で答えよ。

X：未解読の文字である。

Y：楔形文字である。

- ① X－正 Y－正 ② X－正 Y－誤 ③ X－誤 Y－正 ④ X－誤 Y－誤

[問3] サンスクリット語で「悟った者」を意味し、一般には仏教の創始者であるシャカ（ガウタマ＝シッダールタ）を指す語を答えよ。

[問4] カーリダーサの代表作である戯曲の名を答えよ。本作の主人公は『マハーバーラタ』に登場する娘であり、王との恋愛を主題としている。

[問5] 次の文は、東南アジアの諸国家とインドの関係について述べたものである（一部書き改めたり、省略したりしたところがある）。これを読んで、以下の【語群】から適切なものを（ あ ）～（ う ）に入れよ。また、後の〔設問 a〕・〔設問 b〕に答えよ。

【語群】 マガダ国 ジャワ バリ クメール チャム チャンパー マラッカ王国

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

Ⅱ. 次の A. ・ B. について答えよ。

A. 次の史料は、1842年に清国とイギリスの間で結ばれた南京条約の一部である（史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある）。これについて、後の〔問1〕～〔問5〕に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

B. 次の文を読んで、後の〔問6〕～〔問12〕に答えよ。

1853年に浦賀沖に軍艦を率いて来航した〔問6〕ペリーは、日本を威嚇して開国を迫った。その要求に屈した幕府は国書を受け取っていったんは退去させ、翌年、〔問7〕日米和親条約を締結した。その後、総領事ハリスが来日し、通商を要求すると、1858年に〔問8〕日米修好通商条約が締結され、ついで〔問9〕オランダ・イギリス・フランスともほぼ同様の条約が締結された。〔問10〕貿易が開始されると日本国内の経済に大きな影響があらわれ、〔問11〕排外的な風潮が強まるとともに、幕府に対する反感も高まり、やがて〔問12〕倒幕の動きにつながっていった。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

〔問7〕 次の史料は、日米和親条約の一部である（史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある）。これについて、後の（1）・（2）に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

〔問8〕 次の史料は、日米修好通商条約の一部である（史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある）。これについて【 b 】に当てはまる語句を答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

[問9] 日米修好通商条約とはほぼ同様の条約を締結した国は、オランダ・イギリス・フランスのほかに、もう1カ国あったが、それはどこか。

[問10] 次に示すのは、貿易が開始された後の1865年の(ア)主要輸出品の割合と(イ)輸出品(横浜港)の国別取扱高の割合のグラフである。これについて、後の(1)～(3)に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

[問11] 排外的な風潮としては、幕末から、皇室を尊び、外国を打ち払うという考え方が強くなった。この考え方を何というか。

[問12] 1868年の鳥羽・伏見の戦いから翌年の五稜郭の戦いまでの倒幕派(新政府側)と旧幕府勢力の一連の戦いを総称して何というか。

Ⅲ. 次の文は、アメリカ南部ジョージア州出身の女性作家マーガレット＝ミッチェル(1900～1949年)と、彼女の代表作である『風と共に去りぬ』について述べたものである(文章は一部書き改めたり、省略したりしたところがある)。

この作品は、南部の白人女性スカーレット＝オハラが南北戦争前夜から戦後の再建時代を生き抜いていく様子を描いたもので、1936年に出版されると大ベストセラーになった。次の文を読んで、(1)～(5)に適切な語句を入れよ。また、後の〔問1〕～〔問5〕に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

[問 4] アメリカの北部と南部は、奴隷制の是非・連邦主義と州権主義・貿易政策等をめぐって対立を深め、ついには南北戦争に至った。以下の〔設問 c〕～〔設問 h〕に答えよ。

〔設問 c〕

- ① 以下の表は、アメリカの綿花輸出量と輸出額の推移を示したものである。ここからは、1800 年以降綿花の輸出量が増大していったことが読み取れるが、輸出先は主に当時の工業先進国だったある国である。このような状況を、次の 2 つの語句を使って説明せよ。

【語句】 産業革命、需要

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

- ② 18 世紀末にホイットニーが発明したある装置が、南部の綿花生産高を激増させたが、これは何という装置か。

〔設問 d〕 南部のそれとは対照的な北部の貿易政策は、何と呼ばれるか。

〔設問 e〕

- ① 奴隷制の西部への拡大を阻止したい北部と、西部へのその拡大を望む南部は激しく対立した。1820 年に、今後南北の中間線として、北緯 36 度 30 分以北につくられる州は自由州、それ以南につくられる州を奴隷州とすることを定めた妥協が成立した。これは何と呼ばれるか。

② 南北戦争中の 1862 年、公有地で 5 年間定住・耕作した者に、160 エーカーの土地を無償で与える、という法律が制定された。これは西部農民の北部支持を狙ったものであるが、何という法律か。

③ ②の法律は西部の開拓を促すことになったが、1890 年にはフロンティアの消滅が宣言された。フロンティアとはどのようなものか。

[設問 f] 『風と共に去りぬ』とは一見対極的だが、「北部側から一方的に見た悪い南部の神話を作り上げ普及させた」(青木富貴子 前掲書) というある小説が、女性作家ストウによって 1852 年に発表された。これは北部での奴隷解放運動高揚に貢献したが、この作品の題名は何か。

[設問 g] 奴隷解放宣言 (1863 年) に関して、正しいものを次のア～ウから 1 つ選び記号で答えよ。

ア 「人民の、人民による、人民のための政治」を確立するためには、奴隷解放が必要であるとされている。

イ 南北戦争は人道のための戦争であるとして、国際世論の支持を得ようとした。

ウ 反乱状態にある南部諸州と地域の奴隷は無償で、北部の奴隷は有償で解放するとしている。

[設問 h] 南北戦争と最も年代が近い出来事を次のア～ウから 1 つ選び、記号で答えよ。

ア パリ＝コミューンが成立する。

イ イギリスで第 3 回選挙法改正が実現する。

ウ ロシアで農奴解放令が公布される。

[問 5] 《 A 》とは、1866 年に結成され、黒人などに対してテロ活動を行った白人至上主義の秘密結社であるが、それは何か。

2025年度 入学試験問題
一般選抜 A 日程 分割

福祉心理学科

福祉行政学科

共生まちづくり学科

教育学科 初等教育専攻

世界史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に受験番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	D	E	F	G	H	I	J	K
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

東北福祉大学

I. イスラーム世界に関する次の A・B. の文を読み、(1) ~ (8) に適切な語句を入れよ。
また、後の [問1] ~ [問6] に答えよ。

A. イスラーム教は7世紀初頭、(1) 半島のメッカでムハンマドによって創始された。ムハンマドは唯一神 (2) からの啓示を受け、多神教を排して新たな宗教としてイスラームを広めた。622年、ムハンマドとその信徒は迫害を避けてメッカからメディナへ移住する。この出来事を (3) といい、これがイスラーム暦の元年とされる。メディナではムハンマドが宗教的指導者であると同時に政治的リーダーとなり、イスラーム共同体 (ウンマ) の基礎を築いた。(2) の啓示をまとめた [問1] 「コーラン」 は、イスラーム教の根本聖典である。

ムハンマドの死後、アブー＝バクル、ウマル、ウスマーン、アリーの4人のカリフが統治する時代が続く。ムスリムの選挙によって選ばれたこの4人を「正統カリフ」と呼ぶ。この時代、イスラーム軍はシリア、エジプト、ペルシアなどを次々と征服し、イスラーム教の影響力を急速に拡大させたが、やがてカリフの地位をめぐる内部対立が激化し、第4代の [問2] アリー は暗殺された。

この混乱の中、661年にウマイヤ家の (4) がカリフに就任し、ダマスカスを首都とするウマイヤ朝を創設する。ウマイヤ朝はイスラーム教の拡大をさらに推し進め、東は中央アジアとインド西北部、西は北アフリカを征服し、イベリア半島まで領土を広げる。しかし、ウマイヤ朝の統治はアラブ人を優遇し、[問3] 非アラブ人ムスリム (マワリー) や非ムスリム に対して差別的であったため、各地で不満が高まり、750年にアッバース家の革命によって滅亡した。

B. ウマイヤ朝のアラブ至上主義に対し、イスラームのもとでの民族の別をこえた平等を目指したアッバース朝は中央集権的な官僚制度を整備した。[問4] アッバース朝の首都 は学問と文化の中心地として栄え、9世紀に開設された「知恵の館 (バイト＝アルヒクマ)」では、ギリシャ語文献のアラビア語への翻訳が組織的に行われ、科学や医学、哲学などが大いに発展した。この時期に活躍した人物としては、代数学の基礎を築いたフワーリズミーや、『医学典範』を著してヨーロッパにも影響を与えた (5) らがいる。

イスラーム教では偶像崇拝を否定しており、美術では精緻な写本絵画や、[問5] 植物のモチーフ を組み合わせた抽象的な曲線模様が発達した。また、礼拝堂であるモスクや学院 (マドラサ) に代表される [問6] イスラーム建築 はドーム (円蓋) や尖塔の (6) を特徴とし、モザイクやタイル装飾が施され、独特の美しさを見せる。

ムスリム商人は広範囲にわたる交易ネットワークを築き、これがイスラーム文化の伝播と交流を促進した。彼らは (7) という一本マストと三角帆を特色とする木造帆船を使って、アラビア海、インド洋、南シナ海、地中海などに進出し、内陸ではラクダなどを使った隊商交易で中央アジア、シベリア、東欧、北欧方面へも往来した。14世紀にイブン＝バットゥータによって書かれた旅行記『 (8) 』は、イスラーム世界の広がりとその多様性、そして共通の文化基盤の存在を伝えている。

[問1]

[設問 a] 「コーラン」 には、イスラーム教徒の信仰すべき6つの対象と信仰上の5つの義務が定められている。このうち、義務 (信仰告白・礼拝・断食・喜捨・巡礼) のことを何というか。

〔設問 b〕「コーラン」と預言者のスンナ（言行）を主な典拠として示された法体系を何というか、答えよ。イスラーム教徒の信仰と生活の規範を定めるものであり、ウラマー（法学者）がその解釈と適用に重要な役割を果たした。

〔問 2〕 アリーとその子孫のみを正統な宗教的・政治的指導者とする、イスラーム教徒の少数派を何というか。

〔問 3〕 非アラブ人ムスリム（マワーリー）や非ムスリムに対する差別的な課税について、次の〔設問 a〕・〔設問 b〕に答えよ。

〔設問 a〕 非ムスリムの成年男子に課せられた人頭税を何というか。

〔設問 b〕 当初は征服地の非ムスリムに対して課せられたが、ウマイヤ朝のもとでアラブ人ムスリムにも課せられるようになった地租を何というか。

〔問 4〕

〔設問 a〕 アッバース朝の首都はどこか。

〔設問 b〕 アッバース朝の首都の場所を下の【略地図 アラビア半島】から選び、記号で答えよ。

著作権の都合上、こちらはご覧いただけません。

〔問 5〕 植物のモチーフを組み合わせた抽象的な曲線模様のことを、「アラビア風の」という意味で何というか。

〔問 6〕 次の X・Y のイスラーム建築はいつ建てられたか。以下の ① ～ ④の中から適切な国（王朝）名を選び、それぞれ番号で答えよ。

X アルハンブラ宮殿

Y タージ＝マハル

① マリ帝国 ② ナスル朝 ③ ムガル帝国 ④ ファーティマ朝

Ⅱ. 次の文は、唐代の時代相を述べたものである（文章は一部書き改めたり、省略したりしたところがある）。これを読んで、（ 1 ）～（ 7 ）に適切な語句を入れよ。また、〔問1〕～〔問9〕に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

[問1]

[設問 a] 宦官とはどのような人々か。

[設問 b] 宦官と並んで政治を乱す元凶とされた外戚とは、どのような人々か。

[問2] 祇教は一般的に何と呼ばれている宗教か。

[問3] ネストリウス派は中国では何と呼ばれたか。

[問4]

[設問 c] (3) を漢帝国の精神的基盤に据えた、前漢の第7代皇帝は誰か。

[設問 d] (3) を漢帝国の精神的基盤に据えるように、五經博士の設置などを[設問 c]の皇帝に進言した前漢の学者は誰か。

[問5]

[設問 e] 中国に西域から仏法(仏教)がはいってきたのはいつ頃か。次の①～③から適切なものを選び番号で答えよ。

① 紀元前3世紀 ② 紀元前後 ③ 5世紀

[設問 f] 唐初の僧玄奘は中国から西域を経てインドに赴き、そこで仏教を学んで帰国したが、彼が残した旅行記を何というか。

[問6] 楊国忠とソグド系突厥人の有力な節度使との権力争いに端を発し、唐の社会を荒廃させたとされる一連の反乱(755～763年)を何というか。

[問7] 国際色豊かな世界帝国である唐とは存続期間が**重なっていない王朝**はどれか。次の①～⑥から適切なものを2つ選び番号で答えよ。

① アッバース朝 ② ヴァルダナ朝 ③ ウマイヤ朝
④ グプタ朝 ⑤ ササン朝 ⑥ パルティア

[問8] (6) には来住するイラン人も多く、イラン風の風俗も流行した。そのような風俗は当時つくられた陶器にも反映されているが、褐色・緑・白などの色彩をもつ、人物や動物などをかたどった陶器は何と呼ばれるか。

[問9] 農民を母体にした徴兵制を何というか。

Ⅲ. 次の A. ～ B. について答えよ。

A. 次の文を読んで、(ア) ～ (オ) にあてはまる語句を下記の【語群】から選び番号で答えよ。
また、後の〔問1〕～〔問3〕に答えよ。

第二次世界大戦末期から〔問1〕資本主義国と社会主義国の対立が表面化した。1947年、アメリカは、(ア) 大統領がソ連の拡大を封じ込めると宣言し、さらにマーシャル＝プランを発表した。これはアメリカがソ連や東ヨーロッパ諸国に近接する国を経済援助することで共産党の拡大を防ぐものであった。これに対してソ連は1949年に、社会主義国の経済協力のための(イ) を設立して対抗した。

敗戦国ドイツは〔問2〕4か国によって分割統治されていたが、1948年、アメリカ主導の通貨改革に反発したソ連が(ウ) 封鎖を行うと、1949年にはドイツの東西分断が固定化した。この年、西ヨーロッパの資本主義国とアメリカ・カナダは(エ) を結成してソ連に軍事的に対抗する安全保障体制をつくった。これに対してソ連も1955年に東ヨーロッパ諸国と(オ) をつくったので、米ソを中心とする東西陣営の間で〔問3〕冷戦が続き、戦後世界の基本構造となった。

【語群】

- | | | | |
|---------------------------|-----------|---------------------|--------|
| ① アデナウアー | ② アイゼンハワー | ③ トルーマン | ④ ウィーン |
| ⑤ ボン | ⑥ ベルリン | ⑦ 米州機構 (OAS) | |
| ⑧ 北大西洋条約機構 (NATO) | | ⑨ 太平洋安全保障条約 (ANZUS) | |
| ⑩ ワルシャワ条約機構 | | ⑪ ヨーロッパ経済共同体 (EEC) | |
| ⑫ 経済相互援助会議 (COMECON・コメコン) | | | |

〔問1〕資本主義国と社会主義国の対立を示すものとして、次の「鉄のカーテン」演説がある（史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある）。これについて後の〔設問a〕～〔設問c〕に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

〔問2〕 この4か国とは、アメリカ・ソ連・イギリスともう1か国はどこか。

〔問3〕 冷戦（冷たい戦争）とは、1947年頃にアメリカのジャーナリストの間で使われ始めた言葉だというのが、どのような状態を表現しているのかを説明せよ。

B. 次の史料は、「平和十原則」の一部である（史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある）。これについて後の〔問4〕～〔問7〕に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

2025年度 入学試験問題
一般選抜B日程 統一

全学部・全学科

世界史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に座席番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	D	E	F	G	H	I	J	K
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

東北福祉大学

I. 大航海時代に関する次の文を読み、(1) ~ (7) に適切な語句を入れよ。また、後の [問1] ~ [問8] に答えよ。

15 世紀後半から 16 世紀にかけて、ヨーロッパの各国はアジアの香辛料などを求めて、[問1] 新たな海上貿易ルートを模索した。その先駆けとなったのはポルトガルとスペインである。

ポルトガルはインド洋にいたる新しい航路を開拓するため、[問2] アフリカ西海岸を南下し、1488 年にバルトロメウ・ディアスがアフリカの (1) に到達した。さらに、1498 年には (2) がインドのカリカットに到着し、アジアへの新たな海上貿易路を確立した。

一方で、ジェノヴァ出身の船乗り (3) の航海は、ヨーロッパの世界進出における重要な転機となった。[問3] 地球球体説に基づき、西回りでアジアに到達できると信じた (3) は、スペインの [問4] 女王イサベルと王フェルナンドの支援を受けることに成功し、1492 年 8 月 3 日航海に出発した。10 月 12 日、(3) はバハマ諸島の一部である (4) 島に到達した。彼はインドに上陸したと思い込み、この地を「インディアス」と呼んだが、実際にはヨーロッパ人にとって [問5] 未知の大陸であった。以後、ヨーロッパ諸国はこの「新世界 (新大陸)」への興味を強め、各国が競って探検隊を派遣するようになる。スペインはアメリカ大陸の大部分を征服し、ポルトガルはトルデシリャス条約に基づいて (5) を植民地とした。大航海時代はヨーロッパ諸国による探検と新航路の開拓を通じて、世界の結びつきを強化し、経済的な繁栄をもたらした。

しかし一方で、ヨーロッパ人の到来は現地の社会や文化に大きな衝撃を与えた。メキシコ中央高原で栄えていた [問6] アステカ帝国やアンデス高地に独自の文化を築いていた [問7] インカ帝国は、スペイン人によって短期間のうちに滅亡にいたった。[問8] ヨーロッパ人による征服と搾取、そして新しい病気の伝播により多くの先住民が犠牲となっている。また銀山採掘のため先住民が強制労働に用いられた。17 世紀頃から、ヨーロッパ諸国は商品作物を栽培するための (6) を植民地で営み、その労働力として多くのアフリカ人が強制的に (7) として拉致され、過酷な条件下で大西洋を渡った。こうした (7) 貿易によって、アフリカでも人口が激減し社会構造が崩壊するなど、大きな打撃を受けた。

[問1] 新たな海上貿易ルートを求める航海に必要な、磁石によって方位を知る道具を何というか。

その技術は中国で実用化され、イスラーム圏を経てヨーロッパに伝わって改良され、遠洋航海を可能にした。

[問2] 次のページの【略地図】から (1) とカリカットの位置として正しい組み合わせを下の①~⑥より選び番号で答えよ。

- | | | | |
|-------------|-----------|-------------|-----------|
| ① (1) : A | カリカット : D | ② (1) : A | カリカット : E |
| ③ (1) : B | カリカット : D | ④ (1) : B | カリカット : E |
| ⑤ (1) : C | カリカット : D | ⑥ (1) : C | カリカット : E |

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

[問3]

[設問 a] 地球球体説を唱えた、フィレンツェ生まれの天文・地理学者の名を答えよ。

[設問 b] [設問 a] の人物が影響を受けた、天文・地理・数学などに優れた古代ローマの学者は誰か。
彼は宇宙の中心に地球があり、地球の周囲を太陽や惑星がまわっているという説を提唱した。

[問4] 女王イサベルと王フェルナンドは、1492年にグラナダを拠点としたナスル朝を滅ぼし、国土統一を果たした。これにより終止符がうたれた、イベリア半島をイスラーム教徒から奪回しようとするキリスト教徒の戦いを何と呼ぶか答えよ。

[問5] この未知の大陸を数度にわたって調査し、ここがアジアではなくヨーロッパ人にとっての「新世界（新大陸）」であることを明らかにしたイタリア人の航海者は誰か答えよ。なお、彼にちなんでこの地はアメリカと名づけられた。

[問6] アステカ帝国を滅ぼし、メキシコ総督となったスペイン人は誰か答えよ。

[問7] インカ帝国で用いられた、縄の色や結び方で、内容や数量をあらわす伝達手段のことを何というか。

[問8] 次の文は、ヨーロッパ人による征服と搾取の現状を告発するために書かれた書物の一部である（史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある）。これを読んで、後の [設問 a]・[設問 b] に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

著作権の都合上、この部分をご覧くださいません。

Ⅱ. 次に示したのは、「帝国主義」についての探究活動を進めている A さん・B さん・C さんの会話文である。これについて《 a 》～《 h 》に適切な語句を入れよ。なお、《 b 》・《 c 》・《 e 》・《 f 》には国名が入る。また、(ア) ～ (ケ) にあてはまる語句を下の【語群】から選び番号で答えよ。

【語群】

① 朝鮮（韓国）	② インドシナ（半島）	③ 遼東半島	④ 台湾
⑤ シベリア出兵	⑥ 日清戦争	⑦ 第一次世界大戦	⑧ ポーツマス条約
⑨ ヴェルサイユ条約	⑩ 下関条約	⑪ 条約改正	⑫ 三国干涉
⑬ 韓国併合	⑭ 北部仏印進駐	⑮ 日中戦争	⑯ 三国協商
⑰ 日英同盟	⑱ 蒸気機関	⑲ 機械工業	⑳ 電気

A さん：帝国主義とは欧米諸国が《 a 》の獲得を目指した動きのことだね。

B さん：教科書によく出ている 20 世紀初頭のアフリカの地図などを見ると、《 b 》やリベリアを除いてほとんどヨーロッパの国々の《 a 》になっているよ。現在のアフリカ諸国の国境線で不自然な直線になっているところもあるのは、そうした歴史的な経緯があったからだね。

C さん：その頃のヨーロッパ人の考え方がわかる資料を見つけたよ。これは 1911 年に発行されたフランスの新聞の挿絵なんだけど、真ん中に立っている女性が《 c 》で、まわりにいる人たちはモロッコ人を表しているそうだよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

Aさん：1911年というと、第2次モロッコ事件の年だね。この後《 c 》はモロッコを保護国化していくのだったね。きっとそうした背景の中で描かれた絵だね。

Bさん：女性は大きく、輝いていて、その勢力を表している。左手にもつ角のような容器から出ている金貨はモロッコを豊かにするということを表しているのだろう。まわりのモロッコ人たちは女性を仰ぎ見ているね。マントにすがっている人もいる。犁を持っているのは技術を与えたこと、本を読んでいるのは自分たちがモロッコに文化や《 d 》をもたらしたと言いたいのかな。でも、これはあくまでも《 c 》側からの見方だね。モロッコ側の資料も探さないかね。

Cさん：この絵と関連して、この頃のヨーロッパ諸国の考え方が分かる良い資料を見つけたよ。これは、1876年に中央アフリカの調査に関する会議での、ベルギー国王レオポルド2世の開会演説（史料は書き改めたり、省略したりしている）なんだけど、一緒に読んでみようよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

Aさん：ヨーロッパがアフリカを《 a 》にすることによって《 d 》化を進めるという理屈だと思うよ。絵画と文字資料によって大分理解が進んだね。

Bさん：こうした欧米諸国による世界分割はアフリカのほか、太平洋海域でも進んだね。《 e 》はオーストラリアやニュージーランドの開拓を進め、《 f 》は1898年にハワイを併合している。

Aさん：それでは欧米諸国が《 a 》を必要とした理由は何だろうか。
Bさん：《 a 》は《 g 》の供給地や《 h 》の市場として重要視されたということは良く言われているよ。
Cさん：つまり、欧米諸国の生産力が向上し、《 h 》を大量に生産できるようになったので、自国だけではなく《 a 》にも売りたかったのだと思う。
Aさん：《 h 》を大量に生産するためには《 g 》も大量に必要だね。
Bさん：19世紀の中頃から欧米諸国は石油や（ ア ）を新しい動力源とするようになり、重工業を発展させたが、これを第2次産業革命と呼んでいると授業で習ったよね。
Cさん：18世紀後半から始まる（第1次）産業革命の動力源は石炭や（ イ ）だったね。

Aさん：中国（清）でも（ ウ ）の後、欧米諸国による利権獲得競争が本格化していくね。
Bさん：確かにアジアでは中国やインドのことも調べなければならないけど、日本についても考えてみようよ。こんな資料（史料は書き改めたり、省略したりしている）があったよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

Aさん：1890年に開催された第一議会における山県有朋首相の演説だね。主権線というのは国境のことだよ。では利益線とはどの地域を考えていたのだろうか。
Bさん：それは（ エ ）のことだと思うよ。実際、この後（ エ ）をめぐって、日本と中国（清）の間に1894年に（ ウ ）が起こったのだから。
Cさん：でもその後（ エ ）ではロシアの勢力が増して日本と対立することになるよ。ロシアは（ ウ ）で日本が獲得した中国（清）の領土を返還するように《 c 》やドイツとともに要求してきたね。
Aさん：それは（ オ ）と呼ばれている。ロシアはその後、その領土を自分が租借して満州にも勢力を伸ばしてきたんだ。
Bさん：こうしたロシアの南下については《 e 》も危機感を持って、阻止しなければならないと考えていたので、1902年に（ カ ）が結ばれることになったんだね。
Cさん：そして、ついに1904年に日露戦争が起こった。翌年、《 f 》の仲介によって（ キ ）が結ばれて戦争は終結したんだ。
Aさん：（ キ ）で日本は、南樺太と関東州租借地、東清鉄道の南部をロシアから譲渡され、さらに（ エ ）での優越的な地位をロシアに認めさせたよ。
Bさん：その後日本は（ エ ）の保護国化を進めて外交・内政の権限を奪い、1910年には皇帝を退位させて（ ク ）を断行することになった。
Cさん：日本も（ エ ）のほかに、（ ウ ）の結果、中国（清）から割譲されていた（ ケ ）などの《 a 》を有することになったんだね。

Ⅲ. 次の文は、1950年代末～1980年代末の中国について述べたものである。(1)～(12)に適切な語句を後の【語群】から選んで番号で答えよ。また[問1]～[問3]に答えよ。

1958年、農業・工業生産の急速な増大をめざす「(1)」政策が、(2)の指導で実行され、農村には(3)が設立されたが、大失敗に終わった。このため、翌年(2)は(4)に国家主席の座を譲ったが、(5)党の主席にはとどまって[問1] 中ソ対立を引き起こした。また(4)・(6)らの実権派を失脚させるため大衆を大規模に動員し、学生を中心とする(7)が組織されたが、長期に及ぶこの(8)は深刻な社会的混乱を引き起こした。この間、1971年には(9)における代表権が中華民国政府から中華人民共和国政府に移っている。翌年にはアメリカの[問2] ニクソン大統領が中国を訪問して、(2)らと会談し、事実上中華人民共和国を中国として承認した。これに遅れて日本も田中角栄首相が北京に飛び、[問3] 日中共同声明を調印して(10)を果たした。その後、1976年1月に初代首相の座を維持してきた(11)が、9月に(2)が死去すると、いわゆる四人組が失脚して(8)は終息することになる。(6)を中心とする(5)党の新執行部は「四つの現代化」を掲げ、(3)の解体など改革開放政策を実行したが、民主化に対する要求は学生・知識人の間で次第に高まり、1989年には(12)事件が起きた。

【語群】

- | | | | | |
|--------|---------|-------|---------|---------|
| ① 華国鋒 | ② 経済特区 | ③ 紅衛兵 | ④ 江沢民 | ⑤ 胡錦濤 |
| ⑥ 国民革命 | ⑦ 国交正常化 | ⑧ 周恩来 | ⑨ 新自由主義 | ⑩ 人民公社 |
| ⑪ 西安 | ⑫ 大躍進 | ⑬ 天安門 | ⑭ 鄧小平 | ⑮ 文化大革命 |
| ⑯ 毛沢東 | ⑰ 劉少奇 | ⑱ 国連 | ⑲ 中国共産 | ⑳ 中国国民 |

[問1] 中ソ対立に関連するソ連の動向について、次の短文の(A)～(D)に適切な語句を入れよ。

ソ連では1956年の共産党第20回大会で(A)第一書記が(B)批判を行って、自由化路線に踏み出し、かつ東西両陣営の対立路線から(C)路線への転換を発表した。(A)の一連の政策は、(B)死後のソ連社会に「(D)」と称される解放感を与えた。こうした中で、(A)は1959年に訪米した。

[問2] ニクソン大統領に関する次の問に答えよ。

- 彼は何党出身か。
- 彼は、1971年ドルと(X)の兌換停止を発表した。これ以降多くの国が変動相場制に移行し、1973年には当時のブレトン＝ウッズ国際経済体制が崩壊した。(X)とは何か。
- 彼は、1973年泥沼化した戦争を停止して軍を撤退させた。何という戦争か。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。